



KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-
北米地域との青少年交流 若手研究者招へい1月スロット
訪問日程 平成26年1月13日(月)～1月21日(火)

1 プログラム概要

1月13日から1月21日まで、KAKEHASHI Project-The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流(米国))の一環として、米国シンクタンクのPacific Forum CSIS (Center for Strategic and International Studies), Asia Society, USIP (United States Institute of Peace) に所属する若手研究者及び引率者計32名が来日した。一行は、「クールジャパン」に直接触れ、学ぶことを目的として、全国各地を訪問し、地元の企業訪問、歴史的建築物の視察、地域の方々や大学生との交流会等を行った。日程終了後のアンケートで、「訪日後、日本への理解が非常に深まった」「ある程度深まった」と答えた参加者が100%となった。

2 日程

- 1月13日(月) 本邦着
- 1月14日(火) オリエンテーション, 都内視察
- 1月15日(水) 外務省訪問, 東京国立博物館, 秋葉原視察
- 1月16日(木) 防衛省, シンクタンク訪問
- 1月17日(金) 広島へ移動, 広島県庁表敬, 広島平和研究所の若手研究員との交流
- 1月18日(土) 平和記念資料館, 地元企業訪問 (賀茂鶴酒造工房視察)
- 1月19日(日) 宮島彫り体験, 厳島神社等訪問, 東京へ移動
- 1月20日(日) 自由研究
- 1月21日(月) JAXA 調布航空宇宙センター視察, 大和証券訪問, 報告会

3 写真（シンクタンクごとの掲載となります）

	
<p>1月15日 外務省訪問(パシフィック・フォーラム CSIS)</p>	<p>1月16日 防衛省防衛研究所訪問(パシフィック・フォーラム CSIS)</p>
<p>January 15th Visit to Ministry of Foreign Affairs</p>	<p>January 16th Visit to The National Institute for Defense Studies</p>
	
<p>1月18日 広島平和記念資料館視察(アジア・ソサイエティ)</p>	<p>1月19日 厳島神社視察(アジア・ソサイエティ)</p>
<p>January 18th Visit to Hiroshima Peace Memorial Museum</p>	<p>January 19th Visit to Itsukushima Shrine</p>
	
<p>1月21日 宇宙航空研究開発機構 調布航空宇宙センター (JAXA) 視察 (USIP)</p>	<p>1月21日 大和証券視察 (USIP)</p>
<p>January 21st Visit to Chofu Aerospace Center (JAXA)</p>	<p>January 21st Visit to Daiwa Securities Co., Ltd</p>



4 参加者の感想

今回の訪問を通じて日本が現在直面している経済、社会、そして防衛政策における課題について理解を深めることができました。様々な機関での懇談は中立的かつ啓発的であり、日本の実態を広範囲に把握することができました。また日本食の美味しさは知っているつもりでしたが、今回の訪問で様々な種類の日本食をいただくことができ、素晴らしい経験をさせていただきました。

KAKEHASHI プロジェクトは大変素晴らしいプログラムであり、参加者全員が日本について全般的に理解し、新たな研究テーマへの興味が深まり、新規プロジェクトへのアイデアを生み出すことができました。このような機会を与えてくださった関係者の皆様に感謝します。私は将来日本と関わりのある仕事をしたいです。

来日前は日本について限られた知識しかなく、そのほとんどが第二次世界大戦に関するものでした。今回の訪問を通じて日本は平和を構築あるいは再建する国であるという捉え方にとっても感動しました。戦後の広島や日本の復興は感嘆に値します。また日本には、伝統と革新の融合等の相反する二つの面があることにも感銘を受けました。日本の地理的な位置や置かれている状況を違った角度から見ることも学びました。日本が第二次世界大戦の歴史とどのように折り合いをつけ、アジアの国々や米国との同盟関係を構築しているのかを知り、大変興味深く感じました。

KAKEHASHI プロジェクトに参加出来て嬉しくて仕方ありません。以前に旅行で一度日本を訪れたことがあります。今回は全く違った視点で日本を学ぶ機会となりました。このような機会を与えていただき大変感謝しています。近い将来是非再訪したいと思っています。メディアで報道されない相手国の社会を理解するためには、今回のような交流の機会がより多く必要であると感じました。関係者の皆様には本当に感謝の気持ちで一杯です。帰国後は今回の経験を友人、家族、職場の同僚に伝えたいと思います。

来日する前から日本には良い印象を持っていましたが、実際に日本の方々にお会いして、その思いを一層強くしました。何よりも驚いたのは日本人が戦後の米国に対して、憎しみの感情を抱いていないことです。日米関係の強い絆は理解しておりましたが一方で、原爆を投下した米国に対して憤りを感じているに違いないと思っていました。しかしそのような感情を目の当たりにすることはなかったため大変嬉しく、現在の良好な日米関係に改めて感謝しました。

来日した時、日本の文化や政治に関する私の理解は限られたものでした。今回のプログラムで多くの人々にお会いした結果、日本についての知識は格段に増え、今では自信を持って語るまでになりました。特に文化体験は素晴らしく、忘れがたい思い出となりました。このような機会をいただけたことにとっても感謝しています。